

29リハB第324号
平成29年10月12日

関係各位

香川県発達障害者支援センター所長
小島 正平
(公印省略)

平成29年度 発達障害支援関係職員・保護者向け公開講座の開催について（御案内）

貴職におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて当支援センターでは、支援関係者と保護者を対象に、家族支援に関する公開講座を別紙要項のとおり開催いたします。

つきましては、業務多忙な折まことに恐縮ですが、関係部署の職員等に周知いただきま
すようお願い申し上げます。

記

基調講演： 『我が子への支援と子育てとの間で揺れる親の想い』
～ペアレントメンターを必要としている人々の立場を考える～
講 師： 野崎 晃広 先生（四国学院大学社会福祉学部教授）

日 時： 平成29年11月23日（木・祝） 13：30～16：30
13：10～13：30 受付
13：40～14：30 基調講演
14：40～16：10 パネルディスカッション
16：10～16：30 質疑応答など（～16：30 終了）

場 所： 香川県社会福祉総合センター 1階 コミュニティホール

対象者： 発達障害児者支援の関係者と保護者

参加料： 無 料

申込み： チラシ裏面の申込用紙に記入の上、ファックスしてください。

平成 29 年度 発達障害支援関係職員・保護者向け公開講座 開催要項

『我が子への支援と子育てとの間で揺れる親の思い』

～ペアレントメンターを必要としている人々の立場を考える～

1. 目 的

発達の気になる子どもをはじめ発達障害等の発達課題を抱える子どもを育てる家庭は、我が子の未来を案じながらも、保育・教育・福祉・医療等の様々な支援サービスと子育ての間に様々な気持ちを抱きながら生活をしています。専門機関の支援の資質向上が求められる一方で、家族支援のあり方が大きく問われるようになり、香川県では、家族に対する新たな支援としてペアレントメンターによる支援活動が急速に広がっています。

このたびの公開講座では、“家族支援”というものを私たちがどのように捉え、理解し、取り組んでいけばよいのかという根元的な問題を考えるために、四国学院大学教授 野崎晃広先生の講演会と、ペアレントメンターの皆様によるパネルディスカッションを行います。是非ご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 主 催

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』
NPO 法人ペアレントメンターかがわ
香川県

3. 定 員

260 名程度（発達障害児者支援の関係者・保護者）

4. 日 時

平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）13：30 ～ 16：30
13：40 ～ 14：30 基調講演（受付 13：10 ～ 13：30）
14：40 ～ 16：10 パネルディスカッション
16：10 ～ 16：30 質疑応答など（～16：30 終了）

5. 会 場

香川県社会福祉総合センター コミュニティホール
（香川県高松市番町 1 丁目 10 番 35 号）

6. 内 容

基調講演：『発達支援における家族支援の位置づけと課題』
講 師：野崎 晃広 先生（四国学院大学社会福祉学部教授）
パネリスト：保護者数名

7. 申込み方法

チラシ裏面の申込用紙にご記入の上、アルプスかがわ宛にファックスにてお申込みください。御面倒ですが、必ず事前申込みをお願いいたします。

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』
〒761-8057 高松市田村町 1 1 1 4 番地
Fax：087-867-0420 Tel：087-866-6001
mail：arupusu@kagawa-reha.net